

各 位

愛知県名古屋市北区上飯田西町 3-60

アサダ株式会社

HVAC&R JAPAN2018 アワード「高速フロンガス回収システム」審査員特別賞受賞

配管機械・工具と環境機器の開発・製造・販売及び輸出入をおこなうアサダ株式会社（本社：名古屋市北区、代表取締役社長：浅田吉、資本金：221百万円）は、国内最大級冷凍空調暖房展（HVAC&R JAPAN）2018において、「高速フロンガス回収システム」で審査員特別賞を受賞した。受賞理由はフロンガス回収時間を最大 50%短縮、回収コストを大幅削減という市場ニーズに合致している点およびコストパフォーマンスが評価されたためである。

■ 背 景

冷凍空調機器廃棄、修理現場では、フロン回収作業に最も時間を要する。労働者不足に悩む現場も多く、コスト削減、時間短縮、人的負担の軽減が求められる。今回、受賞した「高速フロンガス回収システム」はお客様がご利用の回収装置に使用するアクセサリを変更することで、フロンの回収速度を高め、作業効率を向上させ、回収時間を最大 50%に短縮可能にした。回収方法は従来の方法同様であるため、導入にあたりコスト面、作業面での負荷が少ない。

「高速フロンガス回収システム」は5つアクセサリで構成される。

- 1・「クイックチャージングバルブ」 室外機の取入口についているバルブコア（逆止弁）が、フロン流れの抵抗となる。本製品の使用で、機器内に封入されているフロンを漏らすことなく、バルブコアの取外しができるため、フロンの流れを速くできる。
- 2・「3/8” チャージングホース」 一般的なチャージングホースは、内径が 1/4” である。よりの大口径のホースに変更する事で、流量が大きくなる。特に本製品はホース内径が 3/8” であり、取付け継手のサイズは機器のフロン取入口と同じ 1/4” であるため、変換アダプタが不要である。
- 3・「プルト II マニホールド」 圧力測定を行なうマニホールドを大口径 3/8” のボア径を採用した本製品に変更することで、マニホールド内部の流量を上げることができる。
- 4・「クーリングユニット CL3」 回収スピードが上がると、夏場の R410A 回収時に、回収ポンベの温度が上昇しやすく、回収装置内が高圧となり、異常停止するリスクがある。本機を回収装置と、回収ポンベの中間に接続することで、フロンの液化が促され、回収ポンベの温度を 5℃～10℃の上昇を抑えることができる。
- 5・「大口径フロンガス回収ポンベ」 回収ポンベのバルブサイズを口径 3/8” のに変更することで、口径が大きくなり、ポンベにフロンが流入しやすくなる。

■ 本件に関するお問合せ先

報道関係のお問合せ先

アサダ株式会社 経営企画室 橋本 TEL (052) 914-1209

お客様のお問合せ先

アサダ株式会社 本社営業本部 TEL (052) 911-7165

支店・営業所他 <http://www.asada.co.jp/profile/shop.html>